

事業所名		ゆうきっず　ぴあ		支援プログラム		作成日		6 年		8 月		1 日	
法人（事業所）理念		・常に笑顔を忘れず、いたわりと尊厳の気持ちを持って利用者様に接します。 ・利用者様と職員の、夢と希望の実現を支援します。 ・職員がなかよく助け合い、励まし、はつらつと働く職場を目指します。											
支援方針		・様々な障がいがあっても身近な地域で適切な療育が受けられる場所を提供します。 ・障がいの特性を正しく理解し生活の実態に応じて児童の自立の促進、生活の質の向上、集団生活に適応できるよう適切な支援を行います。 ・障がいをもつ児童も一人の子どもとして尊重され、家族が心豊かな暮らしを続けられるよう、必要な時に必要な支援が提供できる身近な療育の場を目指します。											
営業時間		9 時　から　1 8 時　まで				送迎実施の有無		☒ あり　　なし					
		支　援　内　容											
本人支援	健康・生活	・健康状態の把握－保護者様からの連絡帳等を通して健康状態の周知を行います。/学校学担－今日一日の様子をお聞きます。/意思表示困難な児童－小さなサインを見逃さない。 ・健康維持・改善－健康促進できる活動に取り組んでいきます。病気の予防や安全対策を行っていきます。 ・基本的生活スキルの獲得－身の回りの清潔（手洗い・消毒・うがい）食事・衣類の脱着・排泄などの生活に必要な技術を学べるよう支援します。											
	運動・感覚	・姿勢と運動（基本となる姿勢保持）動作の向上（日常生活に必要な動作）－改善および習得・筋力の維持・強化を図ります。 ・補助的な手段の活用－身体に合うように補助用具も効果的に活用していきます。 ・保有する感覚の活用－保有する五感を最大限活かすことができるように、活動や遊びを通して支援します。体の使い方や強弱・方向の感覚を見つけられるように支援します。											
	認知・行動	・認知の発達と行動の習得－一人ひとりの特性に応じた、五感を十分に活用して必要な情報を収集しやすいように、色/形・音/声・香り/味・触感/温度がわかるよう認知機能の発達を促すことのできる支援をします。 ・空間・時間・数等の概念形成の習得－多い・少ない・大きい・小さい・長い・短いなどの概念が理解できるように支援します。（スケジュールや時間の視覚化）											
	言語コミュニケーション	・言語形成と活用－個々の特性に合わせ、指導員が代弁し、その事柄を声や言葉・音として覚えられるよう支援します。 ・言語の受容及び表出－指導員との信頼関係を構築しながら、伝えたい気持ちを引き出していくよう支援します。 ・コミュニケーションのスキル向上/正しい言葉の理解と活用方法/非言語－ジェスチャーや仕草・表情や態度を繰り返し伝え支援します。											
	人間関係社会性	・アタッチメント形成－話す・聞く・触るなどのコミュニケーションを通して人との関係を意識し、信頼関係を構築していきます。 ・自己の理解とコントロール－個々の特性を理解して、声掛けや指示のタイミングを統一していきます。気持ちや感情の調整ができるよう支援します。 ・集団への参加と支援－安心して参加ができるように、指導員が相手の気持ちや状況を伝え円滑に行えるよう支援します。											
家族支援		・ご家族（兄弟を含む）が安心して子育てを行うことができるよう、家族の負担を軽減していくための物理的及び心理的支援等を行います。				移行支援		・学校等との連携を図りながら、就学・進学時における支援の連続性の確保や学校卒業後の生活に向けた成人期への移行を意識した取り組みを行います。					
地域支援・地域連携		・支援を利用する子どもが地域で適切な支援を受けられるよう、関係機関等と連携する事のみならず、地域全体の子育て支援力を高める為のネットワークを普段から構築します。				職員の質の向上		・常勤/非常勤ともに事業所内研修・外部研修に参加しています。 ・事業所内研修の実施、事業所間合同でミーティングを実施します。 ・外部での研修に参加、資格取得の為の研修への参加します。					
主な行事等		（事業所内）　進級おめでとう会、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、新年お楽しみ会、卒業おめでとう会・季節の制作・専門トレーナーによるビジョントレーニング（週2回） （事業所外）　ねぶた小屋見学、その他振替休日を利用したの外出支援（カラオケ、ボーリング、外食体験等）											